

岡田  
和子

文人

生まれ  
桜桃忌おうとうき  
の

我もまた

## たんぽぽ通信 No.105

発行日：2003年7月1日

発行者：たんぽぽ共同作業所

住所：磐田郡福田町中島138

TEL：0538-58-1541（通所者13名）



## メロンありがとう

温室農業組合・

磐田支所より

今年もメロンを

たくさんいただき

きました。例年、

この時期に種取後のメロ

ンを届けてくださいます

が、今年は、まるごとのま

までいただきました。めっ

たに食べられない高級品

に皆、ニコニコです。(6/13)



## プルタブありがとう

福田中学よりたくさん

のプルタブを寄付してい

ただきました。有効に活用

させていただきます。

毎年、福田の中学生が社

協のボランティア講座を

受講し、たんぽぽ作業所

にも2~3名来ます。今年

はたんぽぽ交流会を夏休

みに(7/28)に福田町健康

福祉会館にて開催します

ので、交流を深められたら

と思います。

第3回バレーボール県大会 (5/31、草薙体育館)

福田西・たんぽぽ合同チーム

県大会出場



台風が接近するなか、東部、中部、西部の上位16チームが草薙に駆けつけた。今回、我がチームは福田町のバスを借りることができ、福田町の保健師さん2名も応援に参加してくれた。

県大会はわかふじ大会のリハーサル大会として開催された。ルールも厳しく、応援や写真撮影はコート横では禁止だった。

合同チームは1試合目は惜しくも負けた。選手の中には、へこんでしまう人もいた。2試合目(親善試合)の対戦相手は前回負けたチームだったが、今回はストレート勝ちし、なかなかのものだった。参加者の感想は・・・

- 県大会に出て、思ったより自信がなくなり、でも、気力で頑張りました。悔いはないです。(E)
- 1回戦で相手チームのサーブをレシーブミスしたのが悔しかった。県大会はどのチームもレベルが高かった。(N)
- 僕は、もっとかわいい女の子が応援してくれたら、もっと、がんばりました。(S)



## メンバーミーティング

(5/12, 5/19, 5/26, 6/4, 6/9)

### 地域交流会の計画

と き：7月28日(月) 10～14時

と ころ：福田町健康福祉会館リフレ

内 容：永田雅紹さん(視覚障害者)の  
歌とトーク  
おしゃべり会(ぐちもOK)  
昼食を取りながら、カラオケ  
ゲーム

- 係：① チラシ作成 (T)  
② チラシ配布 (S) (A)  
③ 会場準備 (Y) (M) (S)  
④ 受付 (K)  
⑤ 司会 ?  
⑥ ゲストとの打合せ (Y) (A)  
⑦ 体験発表 (A)  
⑧ 開会の挨拶 (K)  
⑨ 閉会の挨拶 (U) ?

### イキイキ広場の参加計画

と き：11月2日(日) 9:30～14:30

と ころ：福田漁港

内 容：ヨーヨー釣, くじ付駄菓子,  
みたらし団子

参加したい人 3名

参加したくない人 7名

(不参加理由 休日に仕事をしたくない  
人が沢山いる所が苦手。)

### ご飯当番について

- ① 調理実習よりも簡単なので、特殊作業プラス1時間はいらぬのではないかな。→やっぱり、つけてほしい。
- ② ご飯つくりの時間は、9:00～9:30、11:30～12:00。その間、作業。個人休憩を取る場合はタイムカードを押す。タバコは吸わない。メリハリをつけよう。
- ③ 味噌汁は無理に作らなくて良い。
- ④ 昼食の配膳はセルフサービスで。

### 喫煙について

1. 喫煙は休憩時間に。  
個人休憩時間は禁煙。
2. ミーティング室か、  
外で喫煙。その他は禁煙。
3. 休憩時間と昼休みは  
喫煙組(ミーティング室)と  
嫌煙組(作業室)に分かれる
4. 体育館で喫煙したら、  
自分の吸殻は  
持って帰ること。



### 精神障害者ホームヘルパー養成特別研修

#### ヘルパー研修生(5名)が

やって来た(6/12)



#### [ 研修生の感想 ]

- 普通の人とちっとも変わらないと思った。
- まっすぐで、純粹、きっちりした性格の人が多い。
- 冗談も出て楽しかった。
- うつ病の人を知っているが、ひとりしていると寂しいと言うので、作業所に来たら変わるかもしれない。マイペースでやれる場所で働く練習ができれば良いと思った。
- 玄関でいきなり、メンバーの口から「病気だけど、怖いことないからね。」という言葉が出た。他者からの目を気にし、そこまで負担に感じているのかと思った。
- 「映画で見たあの病気にまさか自分になるとは思わなかった。」という話が出た。その心の変化について考えてしまった。
- もっと、一般の人たちが病気の事を知れば、世間の考え方が変わるのではないかな。